

2024年度 京都サマージュニアテニス選手権大会要項

1. 主 催 京都府テニス協会
2. 協 力 京都府高等学校体育連盟テニス部 京都府中学校体育連盟テニス専門部
3. 協 賛 コネックス株式会社
4. 期 日 2024年 7月22日(月)～29日(月)、8月1日(木)～3日(土)、8日(木)～13日(火)
5. 参 加 料 各種目とも 3,000円
6. 参加申込先 〒604-8845 京都市中京区壬生東高田町2-1-2 12
京都府テニス協会 ジュニア委員会 宛
TEL 075-326-3745 FAX 075-326-3965
7. ドロー会議 U17 2024年6月30日(日)、U15・U13・U11 7月2日(火) ジュニア委員会で行います。
ポイント基準日はドロー会議の日とします。
8. 使用球 YONEX TOUR PLATINUM (ヨネックス ツアー プラチナム)
9. 会 場 太陽が丘・小畑川・西院・宝ヶ池(砂入り人工芝)
10. 試合方法 トーナメント方式

セルフジャッジによる1セットマッチ(6ゲームズオール後タイブレーク)
シングルス・ダブルスとも全試合ノーアドバンテージスコアリング方式とします。
シングルス・ダブルスとも準決勝より8ゲームズプロセットとします。

11. 競技規則 JTAルールに準じます。

12. 種別・種目の日程

種別	種目	日程
17歳以下	男女 シングルス・ダブルス	予選7/22-25 本戦7/26-28 予備日29
15歳以下	男女 シングルス・ダブルス	基本 予選8/1,2,3 本戦8/8-11 予備日12 ※下記参照
13歳以下	男女 シングルス・ダブルス	本戦8/1,2,3,12, 予備日13
11歳以下	男女 シングルス・ダブルス	本戦8/1,2,3,12, 予備日13

※シングルス・ダブルスで異なった種別に申し込むことはできません。

※同一選手がシングルスとダブルスに出場する場合、所属は同一にしてください。

※15歳以下の日程については、13歳以下、11歳以下の参加数によっては予選の開始日が8月2日以降に変更となる可能性があります。ジュニア委員会HPで確認してください。

ドロー冊子を試合初日に会場で配布する場合があります。必ずHPで確認してください。

※参加本数によって詳細を決定します。

13. 参加資格

下記の(1)～(3)のすべてに該当する者

(1) 京都府テニス協会加盟団体に所属している者

(2) ジュニア登録している者

既登録選手の基本データを必ずご確認ください。

(3) 下記の年齢以内の者

17歳以下 [2007年(平成19年)1月1日以降出生の男女]

15歳以下 [2009年(平成21年)1月1日以降出生の男女]

13歳以下 [2011年(平成23年)1月1日以降出生の男女]

11歳以下 [2013年(平成25年)1月1日以降出生の男女]

14. 参加申込締切日 2024年 6月5日(水) 16:00 必着

ただし申込受付期間は、5月29日(水)から6月5日(水)までとします。

15. 参加申込方法

所定の申込用紙、必ず払込票(コピー可)を同封し所属団体ごとに申し込んでください。

※ 封筒表面に「サマージュニア」と記入してください。

※ ダブルスを他所属選手と組む場合は、1ヶ所で申し込み・振込みをお願いします。

※ 払込票通信欄に**必ず**ドロー冊子の必要部数を記入してください。協会より発送します。

その際には、申込選手数に所属団体保存分としての1冊を加えた部数を最大としてください。

※ 申込みと新規登録を同時に行う場合は新規登録用紙は不要です。

申込書新規欄に「○」印をお願いします。

16. 参加料の納入

参加料を各団体でまとめて郵便振替で納入してください。

いったん納入された参加料の返金はいたしません。

郵便振替口座 02京都01080-2-40641

京都府テニス協会ジュニア委員会

17. 注意事項

(1) 競技中における疾病や傷害については、各自の責任において処置してください。

(2) 天候や熱中症予防、進行の都合により、日程、会場、試合方法を変更することがあります。

また、熱中症予防の観点から、試合を中断して待機を指示する場合があります。

(3) 書類不備・不正確な申込書は受け付けません。また、受理後に判明した場合は出場を認めないことがあります。氏名、生年月日は正確に記入して下さい。

(4) トーナメント出場辞退等の連絡は京都府テニス協会まで直接文書で連絡してください。

(5) この大会の成績は、関西ジュニアサーキット第1戦の推薦順位とします。

(6) 主催者の権利について

大会記録(戦績、報告、講評)及び大会期間中に主催者が撮影した動画及び静止画について、その権利は全て主催者に帰属することとします。